

# ひろば 大代

平成四、11、2  
大代公民館

は、初めてである。

残された命を大切に健康に留意しながら、スポーツを楽しみ、生き生きと明るい町づくりに協力したいと思う。これまでの成績（優勝のみ）

「120チームで激戦ゲートボール大会」  
「出雲ドームで優勝！」

大代Bチーム主将 後藤 正

期日 十月六日

会場 出雲健康公園出雲ドーム

主催 島根県宅地建物取引協会  
参加数 120チーム（出雲市、平田市

元年	大田市西部農協大会	婦人部
2年	スボレク祭大会	B組
3年	大田市西部農協大会	B組
4年	不動産フェアー親善大会	A組
4年	健全体力づくり市民大会一般	B組
4年	大田市西部農協大会	B組
4年	高山地区読売大会	B組

コート数 ドーム内で二十コート

午前中の予選リーグ  
ゲートボール大会優勝を祝して！

大代B 18-14 平田旅伏

大代B 12-12 出雲友和会



午後決勝リンク  
大代B 17-16 平田たけのこ  
大代B 22-18 川跡口イヤル

勝ち残り一位の組が40チームあり、

対戦成績が総合得点で最高点になつて優勝する事が出来た。互いに夢ではないかと喜び合つた。

ゲートボールを習い始めて6年になるが、こんな大きな大会に参加したの

度こそ生涯教育の模範といえましょ。特に後藤正さんの献身的な奉仕作業によってゲートボール場は石ころ一つない、掃き清められたコートは大代公民館広場の誇りといえます。頭の下がる思いです。

今後、同好の志が益々増え、大代町をより発展的に導いて下さることを切に希望します。ご健闘を祈ります。

勝てば勝ったで、もう一度優勝しようと欲が出るもの、どうか明日の仲間達の期待と夢をふくらませて……。

十一月三日「文化の日」

大代公民館

昔は明治節としてお祝いした日ですが、昭和二十年のこの日に新憲法が公布されたので、その日にふさわしい祝祭日として「文化の日」と定められたのです。

百二十チームの激戦の中での優勝が、昭和二十年のこの日に新憲法が公布されたので、その日にふさわしい祝祭日として「文化の日」と定められたのです。

新憲法による平和への意思をもとに

して、文化の発展をはかるというのが、その趣旨であつて「自由と平和を愛し、文化をすすめる」というのがこれです。

百二十チームの激戦の中での優勝それも生活の合間に割いての練習で見事花を咲かせたといえましょう。

今日の高齢化社会の中で自分から進んで健康管理に積極的に取り組む態

この日は、科学・芸術など文化の発達に偉大な功績のあつた人へ文化勲章の授与が行われたり、文化祭・芸術祭・展覧会・講演会など、いろいろなお祭りが行われます。

大代町として町挙げての文化祭は、十一月二十二日（日）と決定しました。

簡単に申せば、文化とは人間の手で創り出したもの。人間の身体を通して創り出したものは文化です。

大代の文化祭で見られる婦人会の人達の手芸品、その他英知と努力をかけて創り出したもろもろの作品はみな文化です。

本年の文化祭も大代町の文化振興の土台として、益々の充実発展のために皆様方の豊かな表現を見せていただきたいと思います。

### 「秋の全国火災予防週間にについて」

大代消防分団長 竹本 譲



全国火災予防週間が十一月九日～十五日まで七日間実施されます。この運動は火災が発生し易い気候となる時期

に、火災予防の普及を図り、火災の発生を防止し、死傷事故や財産の損失を防ぐ事を目的として行います。統一標語は「点検を重ねて築く火災ゼロ」

◆火の用心の七つのポイント◆

- 一、寝煙草や煙草の投げ捨てをしない。
- 二、子供に火遊びをさせない。
- 三、風の強い時はたきびをしない。
- 四、天ぷらを揚げる時はその場を離れない。
- 五、家の回りに燃え易い物を置かない。
- 六、お風呂の空たきをしない。
- 七、ストーブに燃え易いものを近づけない。

本年は現在まで町民の皆様の防火意識の高揚で無火災です。  
大代分団では予防期間中、広報車（輸送車）で広報活動を行います。  
そして、消防訓練を十一月十五日、午前中は高山小で、西部ブロック合同で行い、午後からは大代町内全戸を班ごとに団員がまわり、火の元点検を行います。

御協力をお願い致しますと共に町民一人ひとりの方が火の用心に心掛けて下さいます。

### 「ふる里に帰つて」



六月二十三日付で大家郵便局長を命ぜられ、大学進学でこの地を離れて以来、十六年ぶりにここ大代の地に帰つて参りました。その間、幾度となく帰省する度、遠く大江高山の姿を見つけると何となくホッとし、帰つてきたという実感が湧くと同時に、街や家のそ

こ此こに明日への活力源が満ち溢れていたような気がしておりました。

私は縁あって故郷の郵便局へ帰つて参りましたが、郵便局も今や昔と異なり、一事業所としての経営つまり、業績本位となり楽觀出来ない状況下になつております。皆様方の温かいお力添えを今まで以上に必要としている状態でござります。その為には地域に生きる郵便局として、様々な施策を展開しお客様に来ていただき、喜んで利用していただく郵便局づくりを推進して行きたいと思います。

同時に出来るだけ行事等に参加させて頂き、郵便局に対する理解と協力を賜りながら郵便局と地域が一体化

するよう努めると共に、この故郷の活性化が図られるよう微力ながら力を注いで行くつもりであります。

お客様あつての郵便局でございます。

今後皆様には何かとお世話にならうかと思ひますが、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

### 我が自治会紹介

### 編集委員会



この度、公民館報「ひろば大代」の編集委員会では、出来るだけ各自治会に寄着した編集を作成し、大代町民の皆様に身近な情報をお送りするよう努めてまいりたいと考えます。

今後、各自治会を一巡するよう企画しております。今回は、上市自治会に投稿していただきました。

### 投稿記事として

各自治会の出来事、ひとこと（社会に向けて）行事、歴史、特徴、活動等、自治会内の事柄を広く、町民の皆様に紹介していただきたく個人並びに自治会長さんの投稿をお願いします。

1. 今が旬です！ 「夫婦酒」	上市自治会 木村幸司
<p>今月より、各自治会ごとに「公民館だより」の原稿を書くのだそうで、自治会長より「何でもいいから書いてくれ」との依頼があつた。「公民館だより」の原稿もさることながら、出来る選手を選んでほしかった！</p> <p>そう思う今日この頃。ともあれ、何を書いても良いと言うことなので、この冬に向けて日本酒の宣伝を一筆したためたいと思う。</p> <p>さて、冬も間近と迫り、鍋料理を囲んで一杯やるには最高の季節となりました。いよいよ我が家でも新酒の仕込みが始まります。年末には飲めるであろう「羅浮仙 摺り立て新酒」を楽しみにしていらっしゃる方にとつてはとても待ち遠しかった事と思います。</p> <p>腕の良い社氏と蔵人が醸し出す良質の清酒、日本酒党にとつてはお酒を呑めない方が氣の毒に思える程日本酒が美味しい季節です。</p>	<p>今が旬です！ 「夫婦酒」</p> <p>だより」の原稿を書くのだそうで、自治会長より「何でもいいから書いてくれ」との依頼があつた。「公民館だより」の原稿もさることながら、出来る選手を選んでほしかった！</p> <p>そう思う今日この頃。ともあれ、何を書いても良いと言うことなので、この冬に向けて日本酒の宣伝を一筆したためたいと思う。</p> <p>さて、冬も間近と迫り、鍋料理を囲んで一杯やるには最高の季節となりました。いよいよ我が家でも新酒の仕込みが始まります。年末には飲めるであろう「羅浮仙 摺り立て新酒」を楽しんでいらっしゃる方にとつてはとても待ち遠しかった事と思います。</p> <p>腕の良い社氏と蔵人が醸し出す良質の清酒、日本酒党にとつてはお酒を呑めない方が氣の毒に思える程日本酒が美味しい季節です。</p>

### 「都市とふる里を結ぶ お便りコーナー」

### ひろば大代の編集の皆様へ

千葉県 御手洗朋子



近年、若い女性の愛飲家の方も増え、純和風の女性が好みの私にとって、杯を口もとに運ぶ女性のしぐさがとても微笑む姿が何とも愛らしさを感じさせてくれます。（とは言え、我街ではそういう頃を懐かしく思い出す諸兄方が大半だと思います。）

今月より、各自治会ごとに「公民館だより」の原稿を書くのだそうで、自治会長より「何でもいいから書いてくれ」との依頼があつた。「公民館だより」の原稿もさることながら、出来る選手を選んでほしかった！

そう思う今日この頃。ともあれ、何を書いても良いと言うことなので、この冬に向けて日本酒の宣伝を一筆したためたいと思う。

さて、冬も間近と迫り、鍋料理を囲んで一杯やるには最高の季節となりました。いよいよ我が家でも新酒の仕込みが始まります。年末には飲めるであろう「羅浮仙 摺り立て新酒」を楽しんでいらっしゃる方にとつてはとても待ち遠しかった事と思います。

腕の良い社氏と蔵人が醸し出す良質の清酒、日本酒党にとつてはお酒を呑めない方が氣の毒に思える程日本酒が美味しい季節です。

故郷の様子がつぶさに伝わり、ああの方もご活躍なされている。この人も…と、どうぞ大代の皆様が世代を越えて地区を越えて、声をかけ合い、手を

取り合って大きく歩んで行き、前進されていらっしゃる事が見えるようです。

先日、第七回東京石見高山会総会に向け、役員会を致しました。どうぞ多くの皆様と再会し、交流を深めて足元を固め、明日に向かって夢をふくらませ、夫々のおかれ立場でつながりを太くしてまいりましょう。

ではお元気で。



「生かし、生かされた  
—— 関西高山会事務局長 中本 弘

地球環境のお手伝いで大代公民館は花いっぱい運動、農業は国土の公園づくりに寄与しているという。  
人間の幸福は夢実現で、館報十月号の横手新治郎氏の文を読ませていただき嬉しくたのもしく感じました。  
有名な建築家黒川紀章氏が文芸春秋に載せておられたが、共生の原点は、この生かし、生かされる関係であるといふ。その内容を若干引用させてもらいうと、人間は他の生命・自然によつて生きされている、人間は死になり、土に帰ることによつて植物や動物の他の

生命に食べられる。仏教の根本思想である。という一文を読み、共感する。

尚その共生は仲良しクラブではなく

夢実現のために、ある時は競争、対立とするものを構築して行く事である。

お互いに必要な関係とは関西高山会で言えば、ふる里の山・大江高山のふもと大代町という所を人生の共通の出発点とし、会員一人一人がお互い親睦をはかり、ふる里大代に対して何が出来るかを考える事ではないか、その情報

の一つが公民館報ひろば大代の購読であると考えますか如何でしょうか？

横手氏の記事でしめくるが、生かし生かされた土台は農業であり、米で相撲の横綱と同じく聖域である。機械化、合理化、能率一辺倒がもてはやされてその象徴がバブルである。バブルがはじけた今日、心の時代、文化の時代と見直されつつある。

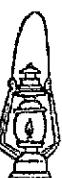
大代町にも若者のヒターン現象が見

られるとの事。夢実現の為に過疎化と闘つておられる氏の情熱はきっとあります。遠くない日に実現すると考える。

### 秋の夜の

ひとり」と

編集委員 熊谷徳夫



大相撲秋場所も、貴花田二度目の優勝で千秋楽、日本全国貴さま、若さまで湧き上がり、その熱も醒めやらぬまま、野球は七年振りの阪神タイガースの優勝かと、久し振りに阪神ファンとしては我が世の春到来と、毎日の晩酌もこよなく美味しく楽しい日々が続き、毎夜のスポーツニュースに一喜一憂し、金丸問題も、どこ吹く風ときめこんでいましたが、何處で何が狂ったのか掌中の球が音をたてて碎け、気がついたら最終試合を待たずしてヤカルトの優勝。阪神虎氣連の夢、正に幻の如く「ウソー何でー」と叫びたいような、そして体中の力が抜けていくような虚脱感を味わいながら、暇にまかせ秋の夜長、新聞の拾い読みをしていたら、非常に興味ある記事が目に止まりました。

農業のおかれている環境の厳しさの一面を垣間覗た思いです。現在の農業経営が大変な事はある程度、私も感覚

としては理解していくも、数字がここまで現実を象徴しているとは、驚きながら流します。

それは中国四国農政局の管内九県の一九九一年度農家経済の確定値の発表数値でした。昨年度の数値であり、天候不順や台風の被害で稻作収入が低下したため、前年割となつていると報じてはいますが……。

それには島根県の一戸当たりの平均農業所得は四十五万円で、九県中第七位、私は最初数字が一桁違うのではないかと思うほど大変ショックを受けました。然し間違いではありません。

鳥取県は七十万円で五位と報じ、トップは高知県の百九十三万円で四国四県が上位を独占しています。

山陰両県の農業所得の落ち込みは、台風などでの稻作収入の低下の影響が大きく、四国各県は逆に台風被害による果樹、ハウス野菜の品薄状態から価格が高騰し、所得を伸ばしたと報じています。何と自然の神は皮肉なことをするもんだ。高知も島根も同じ農業県と呼ばれながら……。

そして、数字は又農外所得や年金などの収入を合わせた、農家総所得の平均は島根県で七百四十一万円で管内第七位、因にお隣の鳥取県は管内第四位の八百十万八千円、その差五十九万一千

円、口惜しいではあります。  
負けは固体だけで充分です。

今後、金融の自由化、農産物輸入の自由化、食管制度の規制緩和、ETC

農業を取りまく環境は非常に厳しい。  
誰かさんこしつかり能取りをしろ！

と叫びたい思いにかられた秋の夜でした。

大正四年十一月四日

十一月の行事予定

◆一田 高丘（雨の為延期）

◆五日 介護教室

◆八日 東京石見高山会開催

◆十三日 星のかんさつ  
(東京に於て)

前回取り止めの為、午後七時から  
公民館広場にみんな集まれー。」

◆十五日 福祉弁当  
◆十八日 ふれあい市民対話の集い

午前九時～十一時まで

皆様のご参加をお願い致します。

十二日 大代町文化祭

ご家族揃つてお出かけ下さい。

おしらせ

山田 泉 朋記さん  
三枝さん 友佳子ちゃん

◆県花いづばいコンクールにて下市田辺　孝氏が県模範花壇賞を受賞されました。おめでとうございます。

◆大代婦人会より、謡の男性会員募集！

語（鐵世流）梅若を講師 長久町の梶先生

申込は十一月十五日までに後藤迄

◆社協大代支部より

香典返しに替えて金一封の御厚志を  
御寄付頂きました。御礼申し上げます

先月号でお名前の字が間違つており  
正しくは横手新治郎さんでした。

編集部より